

総務民生委員会視察

2月3日

○参加委員

早崎百合子（委員長）、大橋みち子（副委員長）、水谷久美子、野村永一、北倉義博、清水由美子

「議会業務継続計画（議会BCP）」について」（京都府京田辺市）

京都府京田辺市議会は、地震や台風など相次ぐ自然災害を受けて、議会としても、行政の防災担当部署との連絡調整、議会としての役割の明確化、議会機能の継続性を確保することを目的として、平成31年1月に「京田辺市議会業務継続計画（議会BCP）」が策定された。

自然災害発生時の議会BCPに加え、昨今の新型コロナウイルスの蔓延を受けて「新型コロナウイルス等の感染症類の対応」についても策定されていた点や、災害発生時に議会事務局職員が集まるといふ保証がないことを前提として、全てを議員で運営するよう規定されていた点、議会と執行部の立場役割などを明確化している点など、先進的な計画内容となっていた。

また、地震を想定した議会BCP情報伝達訓練も行われ、参集体制・参集所要時間・安否確認等を行うとともに、非常通信として議会タブレット端末を活用した安否の確認及び被災地や避難所等の情報発信訓練を実施されていた。計画を策定するだけでなく常日頃から

訓練を実施することにより、有事の際に迅速に動けるような体制づくりを行っていた。

今後、議員改選や役員改選によりメンバーが入れ替わっていく中で、策定された議会BCPをどのように引き継ぎ、継続させていくかが課題であり、その時々携わった議員が十分理解して運用していくモチベーションを持つと同時に、定期的に訓練を実施することにより継続させていくことが重要である。

本町議会においても、令和2年に策定した「養老町議会災害時対応マニュアル」の改正について、今期総務民生委員会にて議論しているところである。

今回の視察で学んだ点を大いに活かして、改正に向けて引き続き取り組んでいきたい。



産業建設委員会視察

2月4日

○参加委員

西脇康（委員長）、佐野伸也（副委員長）、松永民夫、吉田太郎、岩永義仁

「空き家対策について」（奈良県宇陀市）

老朽化や人口減少により空き家の数は全国的に増加し、本町においても先般報告された消滅可能性自治体にも含まれるなど人口減少が顕著であり、今後は空き家が増えていく一方である。対策や施策は急務であり、取り組むべき重要な課題であると考えている。

また、空き家対策、利活用、移住定住などの様々な施策を、複数の部署が連携をとりながら総合的に実施されていた。人口減少という大きな課題解決に向けて、まさに全庁体制で取り組んでいた点も大いに参考になった。

宇陀市にて学んだことを活かしながら、今後の当町の「空き家対策」に関する課題解決に向けて取り組んでいきたい。



宇陀市の取組として、

- ・空き家、空き店舗を活用した事業を行う事業所に対して、施設改修、整備等にかかる経費の一部を補助。
- ・空き家に残る家財道具等の処分にかかる経費の一部を補助。
- ・空き家所有者と移住希望者の連絡調整・各種情報の提供を行うほか、地域と連携してスムーズな移住をサポートする空き家情報バンクの運営。

など、先進的な取り組みを実施し、その結果、空き家解消につながる事業効果を出していた。

議会ニュース

垂井町議会と視察・交流会

1月28日、垂井町議会を訪問し、開設された「コネクトベース垂井」と「ワイワイプラザ垂井」の説明を受け、視察しました。



養老町議会議員研修を開催

1月29日、早稲田大学マニフェスト研究所事務局長である中村健氏を講師に迎え、「今後の議会改革推進の検討」についてご講義いただきました。



大垣養老高生と意見交換会を開催

1月30日、大垣養老高生19人と議員が4つのグループに分かれ、ワークショップ形式で意見交換会をしました。



おめでとうございます

3月4日第1回定例会にて、町長より野村永一議員と田中敏弘元議員が養老町議会議員20年表彰を受けられました。



あれからどうなったんやぁ〜

シリーズ 114

このシリーズは、過去の定例会（今回は令和6年3月議会）での一般質問に関して、その後の状況をお知らせするものです。

問

文部科学省は、令和17年度までに全国の小・中学校の95%の体育館に空調設置を達成する方針である。当町の計画は。

答

空調設置には断熱の確保が必要であり、早急に状況を把握したい。建具改修・外壁面の断熱などの効果的対策を検討し、どの学校から整備するか検討したい。

こうなりました

学校の屋内運動場の空調整備については、体育活動や部活動等において、児童生徒の熱中症予防を図るとともに、地域の指定避難所としての機能を有することからも、避難所施設としての環境向上を図っていく必要があります。

昨年度、空調の設置に伴い、断熱の確保の必要性について、建具改修・外壁面の断熱など効果的対策を検討するため、断熱性能有無の調査業務を実施しました。調査の結果、断熱性の確保にはそれほどにも効果が見込めないことが分かったため、断熱性の確保工事は行わないこととしました。

今年度は、高田中学校屋内運動場と東部町民体育館において、空調整備にかかる予算を計上いたしましたので、順次、空調設置の整備工事を進めてまいります。



高田中学校屋内運動場



東部町民体育館